



## ご挨拶

旭川市永山南地区社会福祉協議会  
会長 古川 稔

永山南地区社会福祉協議会会員の皆様には当協議会に対するご理解とご協力をいただくとともに各事業の推進にご尽力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

令和3年度総会における役員改選により会長に選出されました、宜しく申し上げます。

永年役員としてご活躍いただいた、山田会長以下退任される皆様のご労苦に感謝申し上げます。

現在もお収束しない新型コロナウイルス感染症による活動の低迷が続く中で、新たな変異ウイルスの発生などの不安材料が多い中、社会生活に大きな影を落としているところです。

こんな中で、社会構造の変革として、急激な少子高齢化の進行による地域福祉の増大と内容の充実については、それぞれの地域に住まいする者の課題となっており、高齢者や幼児児童そして障がいをお持ちの方や健常者等々すべての住民が求めている、いつまでも住み慣れた地域で生活したいとの願望もあり、その手助けとなるべく作成・見直しをした「第2次永山南地区社会福祉協議会実践計画」（令和元年度～5年度）により活動しているところですが、先に述べましたように新型コロナウイルス感染症の影響により活動に大きな制限があるのが現状です。

地域住民が「安心・安全」に生活できる環境と、お互いが支え・支えられながらの幸福追求を図ることを基本目標として具体的な施策を反映するため、多くの方が参加していた「ふれあいランチ・サロン」や、従来から共催開催している「永山南きづなカフェ」のいずれも開催自粛を余儀なくされています。

新たに活動を開始していた「永山南SOSネットワーク」では認知症等に起因する徘徊による行方不明者の発生時に地域住民や地域の福祉介護施設・関係機関団体等が旭川東警察署と連携して捜索活動を行っており、早期発見と保護に努めるシステムで、現在は新旭川・永山南地域包括支援センターが主体となり運営されています。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願い、従来の生活や活動に戻れることを願いご挨拶いたします。

## 令和3年度永山南地区社会福祉協議会総会

新型コロナウイルス感染症の影響で開催が遅れていました「令和3年度永山南地区社会福祉協議会総会」を、令和3年6月27日、永山住民センターにおいて開催致しました。

総会では、令和2年度の事業経過報告及び収支決算並びに令和3年度事業計画・予算案を審議いただき、原案通り承認され、併せて役員改選が行われて新役員を選出して令和3年度の事業を開始いたしました。



総会は、新型コロナウイルス感染症感染防止のための各種対策を行い、参加者の間隔も広くとりながら実施いたしました。

社会福祉協議会住民会費として各町内会より**738,500円**のご協力をいただきました。ご協力に感謝申し上げますとともに、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

### 永山南地区社会福祉協議会役員名簿

役職	氏名	役職	氏名
会長	古川 稔	理事	久保田 光夫
副会長	増田 晃	理事	西谷内 克光
副会長	眞鍋 嘉男	理事	山内 敏雄
事務局長	土田 雅起	理事	加藤 弘規
会計	三井 健司	理事	村井 博幸
会計監査	塩尻 曜子	理事	和田 雄介
会計監査	宮島 武彦	理事	本多 利夫
常任理事	妹尾 市郎	理事	長町 光久
常任理事	入谷 敏雄	理事	眞鳥 路彰
常任理事	松本 道夫	理事	開 晴子
常任理事	阿部 礼子	理事	加藤 幸一
常任理事	桑 富 保夫	理事	宮田 涉
常任理事	野坂 政由	理事	沼倉 健司
常任理事	那須 嘉晴	理事	上坂 望
常任理事	中村 太一	理事	黒澤 昇
常任理事	久保 真理子	理事	安田 政夫
常任理事	牧野 澄子	理事	鷺見 賢一
常任理事	織田 秀子	理事	宮内 国雄
常任理事	藤原 進	理事	大政 洋子



# ふれあいランチ・サロン事業

現在、永山南地区社会福祉協議会には「ひまわり」「三和」「つくも」の3会場において、ふれあいランチ・サロンの活動が行われています。

永山南地区のふれあいランチ・サロンの活動は、旭川市社会福祉協議会の中でも先駆的な存在であり、「ひまわりふれあいランチ」は、今年が創立30年の節目を迎えております。

各会場には多くの高齢者の方が参加し、この参加者の皆様を見守る沢山のボランティアさんが作る食事や毎回趣向を凝らしたマスゲームを行うなどをしながら活動してきました。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響下であり、高齢者の健康保持の観点から大きく制限を受けており、食事提供をしない形での数回の開催にとどまっていますし、毎年8月に実施してきました「3会場での同夏祭り」も中止を余儀なくされています。

この事業では包括支援センターやボランティアの保健師さんによる健康相談を行っていることから、開催自粛に伴う参加者の皆様の健康面での不安もあります。

本来ならば、こんな時こそ皆様が集い、楽しく活動していくところですが、目に見えないウイルスのせいでもあり、いたしかたないのが現状です。

一日でも早く収束して、各会場で従来通り皆様が笑顔で活動が再開出来ることを願うばかりであります。



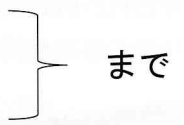
写真は過去の開催分ですが、早くこのような様子が戻りますように

令和3年年4月現在			
参加者数	会館名	参加者数	ボランティア数
	ひまわり	39名	31名
	三和	17名	23名
	つくも	21名	10名

仲間を求めて集まりませんか、各会館ではボランティアとしてご協力いただける方も募集しています。是非ご協力下さい。

## 各会館代表者と参加等の問合せ先です

ひまわり会館（永山 4条4丁目） 野坂 政由 Tel 47-4848  
 三和会館（永山 4条7丁目） 那須 嘉晴 Tel 48-0769  
 つくも会館（永山10条10丁目） 中村 太一 Tel 48-0352



## 特殊詐欺被害にあわないように気を付けましょう





# 令和3年度敬老会

令和3年度の敬老会事業は、例年ですと南・南西地区市民委員会が主体となり、旭川市・旭川市社会福祉協議会との共催事業として「敬老祝賀会」が、地域に根ざして盛会に開催されていましたが、皆様ご承知のように新型コロナウイルス感染症の影響により、皆様の健康保持等の観点から開催出来ない状況であり、地区ごとの事情を勘案しながら、記念品のお渡し等による開催にとどまってきました。

一日でも早く、新型コロナウイルス感染症が収束して、従前のような祝賀行事等が皆様の笑顔の中で開催できることを心待ちにしているところです。

## 永山南ふれあい・ほのぼのバザー

令和3年10月21日、永山住民センター体育館において、昨年につづき「永山南きづな・ほのぼのバザー」を共催で開催致し、多くの皆様の参加をいただきました。

9月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症による、緊急事態宣言を受けて開催を見合わせておりましたが、感染者数が減少傾向になったことから開催致しました。

永山地区の障がい者事業所が作成したパンや手作りのマスク等を認知症当事者や障がい者が販売員としてバザーを開催することで「認知症になったら、障がい者になったら何もできない」というイメージを払拭しつつ、当事者が活躍できる、社会がつながることのできる場とすることでした。

また、地域の高齢者が集まる場を提供し、『新型コロナウイルス感染症による身体・認知機能の低下、社会とのかかわりの希薄化をいくらかでも打開できることを目的に、感染対策を実施しながら、場所も体育館の広く室内換気も十分できる環境での開催でした。

当日は、高齢者で結成したバンド演奏をバックにしなが、各事業所等の商品や特別参加の「きたかり」さんや「男山」さんから提供された甘酒缶の販売も行い好評で、早々と完売する店舗もありました。

この催しは、毎月開催してきました「きづなカフェ」の代替え的なものであり、カフェの早期の再開が心待ちです。



広い会場でゆっくりお買い物



男山さん提供の甘酒缶販売



ステージではボランティアさんによるバンド演奏



大人気の「北かり」さんの販売所



# 旭川市社会福祉協議会創立70周年 記念式典 旭川市共同募金委員会発足75年

令和3年10月18日、旭川市社会福祉協議会創立70周年・旭川市共同募金委員会発足75年の記念式典がアートホテルで「目くばり 気くばり おもいやり 優しさあふれる旭川」の記念スローガンのもとで開催されました。

式典では、今津旭川市長をはじめとするご来賓のお言葉や、韓国水原市社会福祉協議会「朴 眞嬉 会長」からのビデオメッセージ等が寄せられ、永年の活動功績があった個人・団体に対する表彰が行われ、最後に大会宣言を唱和して終了いたしました。



## ご協力に感謝申し上げます

令和2年度の赤い羽根共同募金に、旭川市全体で約2,240万円、永山南地区募金委員会では各町内会からの募金として396,269円の協力をいただきました。

その他に企業法人等の大口募金や街頭募金に加えて店頭募金を含め247,442円のご協力をいただきました。

ご協力いただいた募金は、北海道・旭川市募金委員会を通じて、市内の福祉施設等に3,630,000円、旭川市社会福祉協議会が行う地域推進事業に6,122,000円、道内の福祉施設の整備と災害準備金に6,915,734円、募金運動推進費に3,500,000円を主要使途として活用されています。

引き続き地区内の協力店頭には募金箱を設置しておりますので更なるご協力をお願いします。

永山南地区募金委員会



スーパーアークスパルタウン店での街頭募金



ほのほのバザーにおける店頭募金

開設日

月曜日～金曜日

(祝日、年末年始を除く)

## 新旭川・永山南地域包括支援センター

電話 40-3003

開設時間

午前9時～午後6時

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために

本人、家族、地域の方からのご相談

介護保険や  
介護支援計画について

認知症について

介護予防について

あなたの  
困りごとは  
?

高齢者に対する虐待について

成年後見人制度について

相談内容や個人の秘密については  
守られますのでお気軽に相談下さい

※ 社会福祉士、保健師、ケアマネージャー、精神保健福祉士が連携して支援します

**迷ったら先ずは電話してみましょう** (相談内容により関係部署と連携・引継します)



この広報誌は赤い羽根共同募金の支援を受けています。